

第84期

報 告 書

2022年4月1日～2023年3月31日



ごあいさつ

株主の皆様には平素より格別のご支援ご高配を賜り厚く御礼を申し上げます。

ここに、当社第84期（2022年4月1日から2023年3月31日まで）の事業概況につき、報告書を作成いたしましたので、ご報告申し上げます。

2023年6月

取締役社長

宮崎 正太郎



営業の概況

当期の経営成績

当連結会計年度における、連結売上高は2,279億85百万円（前年同期比22.2%増）、営業利益174億92百万円（前年同期比54.8%増）、経常利益199億6百万円（前年同期比39.5%増）、純利益160億73百万円（前年同期比33.5%増）となりました。

当年度の連結受注は2,495億96百万円（前年同期比9.0%増）で前年度を上回り、過去最高となりました。前年度に比べ主として為替レートが円安で進行したことで、受注の円換算額が大幅に増加したことによるものです。

地域別の状況は以下のとおりです。

日本

牧野フライス製作所の国内受注は前年度を上回りました。半導体製造装置と自動車の部品加工向けを中心に受注が増えました。第4四半期に半導体製造装置向けの受注が減少しましたが、一般機械や医療向けが増加したことで受注水準を維持しました。

アジア

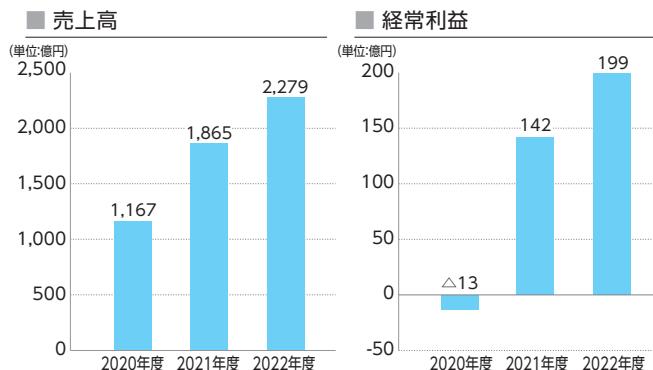
アジアは前年度を上回りました。中国では、上期に新エネルギー車など自動車向けや、コネクタなど電気電子部品の金型向け、様々な産業の油空圧部品向けで受注が集中しました。下期は景気減速の懸念から受注が減少に転じました。通期では前年度を上回る結果になりました。

インドは前年度並みとなりました。二輪やトラックなど自動車の部品加工向けのほか、航空機向けの受注がありました。

アメリカ

アメリカは前年度を下回りました。第2四半期以降、景気減速の懸念により、自動車と半導体製造装置向けを中心にお客様が設

財務ハイライト



備投資に慎重になりました。医療関連の部品加工向けは堅調を維持しました。航空機向けはまとまった受注のあった前年度に対し、下回りました。

ヨーロッパ

ヨーロッパは前年度を上回りました。航空機向けが増加しました。半導体製造装置や自動車向けの受注は前年度並みを維持しました。

次期の見通し

次期の受注は、当期を下回る計画です。一部の地域を除いて受注が減少するほか、為替レートを円高で想定することで、円換算額が減少する見通しです。上期は当期の水準を下回る受注が続くと見えています。下期はEV（電気自動車）など自動車関連や半導体製造装置向けを中心に、受注が増加に転じる見通しです。

日本

牧野フライス製作所の国内受注は、若干当期を下回る計画です。年末にかけて、半導体製造装置向けの受注が増える見通しです。自動車向けは受注水準の維持に努めます。

アジア

次期のアジアは、当期を下回る計画です。中国は、自動車向け、電気電子部品の金型向けで受注が集中した当期を下回る計画です。引き続きお客様が設備投資に慎重です。新エネルギー車など自動車向けを皮切りに、上期中に受注が増加に転じることを期待しています。

インドは当期を上回る計画です。自動車の部品加工向けで大口の案件を含み、引き合いが増加しています。自動車の金型や、航空機向けなど、成長が見込まれる分野に当社の特長ある製品、サービスを展開することで拡販に努めます。

アセアンは、当期並みとなる計画です。サプライチェーンの強化のための設備投資が出てくることで、受注水準を維持する見通しです。半導体製造装置向けの受注は下期以降の増加を期待しています。

アメリカ

次期のアメリカは、当期を下回る計画です。引き続き景気減速の懸念がお客様の設備投資に影響すると見えています。当期の主要な向け先であった、自動車および半導体製造装置向けの受注は、下期に増加に転じると見えています。

航空機の増産に伴い、航空機向け受注は増加する見通しです。インプラントや人工骨などの医療関連も堅調を維持する見通しです。

ヨーロッパ

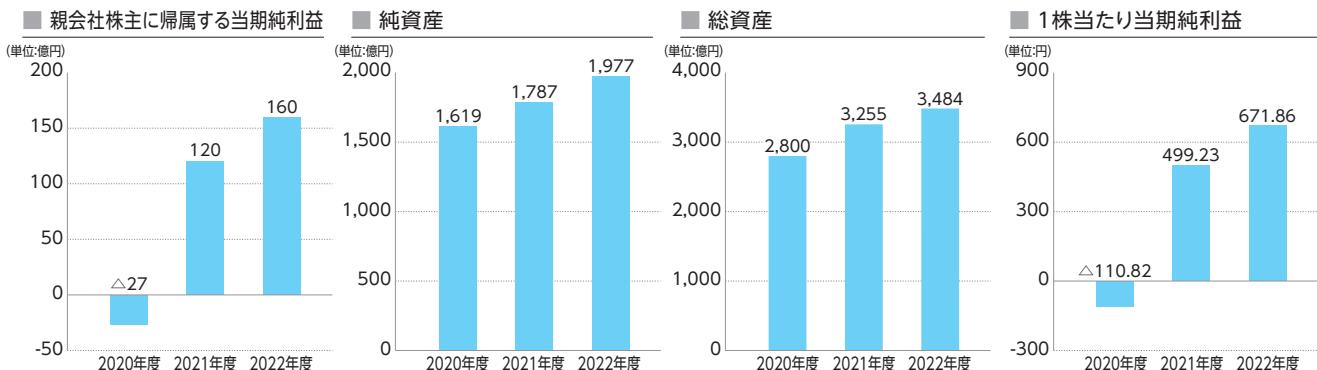
次期のヨーロッパは、当期を下回る計画です。半導体製造装置向けが減少すると見えています。

様々な産業の油圧部品向けや、航空機向けの引き合いが増加しています。このほかエネルギー関連、自動車向けの受注を獲得することで、減少が小幅に留まるよう取り組みます。

当社グループの次期の連結業績予想は、次のとおりです。

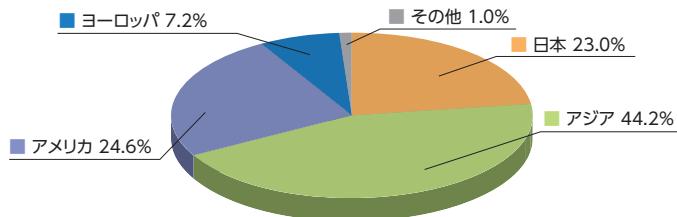
(%表示は、同期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に 帰属する 当期純利益 | |
|-----------------|---------|------|--------|-------|--------|-------|-------------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 第2四半期 連結累計期間 | 101,300 | △1.7 | 5,000 | △7.5 | 5,400 | △22.3 | 4,100 | △23.2 |
| 通 期 | 208,000 | △8.8 | 11,700 | △33.1 | 12,700 | △36.2 | 10,100 | △37.2 |

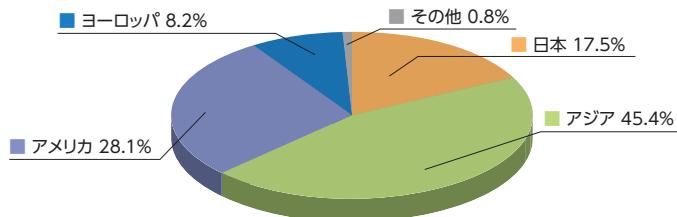


主な海外拠点及び地域別売上高推移

■ 地域別売上高実績 (2021年度 連結) 186,591百万円



■ 地域別売上高実績 (2022年度 連結) 227,985百万円

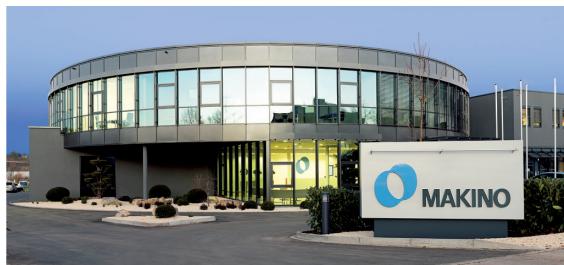


MAKINO INC. (アメリカ・メイソン)

● アメリカ



● ヨーロッパ



MAKINO Europe GmbH (ドイツ・キルヒハイム・ウンター・テック)

● アジア



牧野机床（中国）有限公司（昆山）



牧野汽车装备（武汉）有限公司（武汉）



MAKINO INDIA PRIVATE LIMITED
(インド・バンガロール)



MAKINO ASIA PTE LTD (シンガポール)



- ★ 工場/テクニカルセンタ
- ▲ テクニカルセンタ
- 営業所

テクニカルセンタ

販売、サービス、機械展示、アプリケーションサポートの各機能を持つ拠点です。

ア ジ ア：シンガポール、中国、韓国、インド、タイ、インドネシア、ベトナム

ア メ リ カ：米国、メキシコ、ブラジル

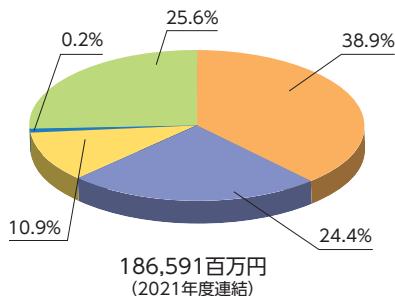
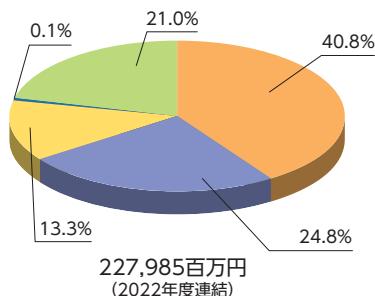
ヨーロッパ：ドイツ、イタリア、スロバキア、ポーランド

営業所

販売、サービスの機能を持つ拠点です。

機種別売上高推移

- 横形 マシニングセンタ
- 立形 マシニングセンタ
- 放電加工機
- フライス盤
- サービス・その他



マシニングセンタ

マシニングセンタは工作機械のひとつで、工具を自動で選択・交換ができ、穴あけや面削り等複数の加工を1台でこなします。

工具を取り付け回転させる主軸が垂直位置の立形マシニングセンタと水平位置の横形マシニングセンタがあります。



当社の立形マシニングセンタは主に金型の加工に使われています。

当社の横形マシニングセンタは自動車、航空機、建設機械、エネルギー関連及び半導体製造装置などの産業で使用する部品の加工に幅広く使われています。

放電加工機

放電加工機は電気による放電エネルギーを利用して加工を行う機械です。形彫放電加工機とワイヤ放電加工機があります。



形彫放電加工機は主に自動車、IT製品、電気製品などのプラスチック金型やダイカスト金型の加工に使われています。

ワイヤ放電加工機は主に自動車、IT製品、電気製品、半導体などの精密プレス金型の加工や医療機器などの精密部品加工に使われています。

フライス盤

フライス盤は工具を回転させ平面、穴、溝などを加工する機械です。

機械操作を作業者が手動で行い加工する汎用フライス盤とこれにNC装置を付加して自動運転を可能にしたNCフライス盤があります。



第84期の主なトピックス

22年

4月 — ●第33回金型加工技術展INTERMOLD2022に出展

5月

6月 — ●SMART TOOL Rapid Calibratorを開発

7月 — ●レーザ加工機 LF400を開発

8月

9月 — ●アメリカの国際製造技術展IMTS2022に出展

10月 — ●ワイヤ放電加工機 UPX600を開発
●5軸制御横形マシニングセンタ a900Zを開発

11月

12月

23年

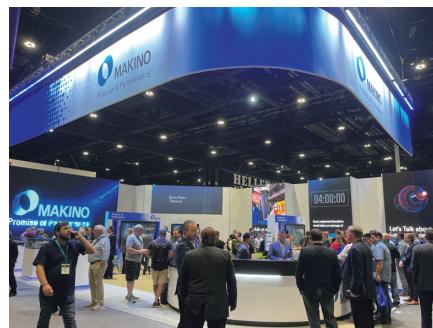
1月

2月

3月 — ●5軸制御マシニングセンタ MAG4 (B ver.) を開発



LF400



IMTS2022



UPX600



a900Z

連結財務諸表

□ 連結貸借対照表

(単位：百万円未満切捨て)

| 科 目 | 前連結会計年度 2022年3月31日 | 当連結会計年度 2023年3月31日 | 科 目 | 前連結会計年度 2022年3月31日 | 当連結会計年度 2023年3月31日 |
|--------------------|-----------------------|-----------------------|------------------------|-----------------------|-----------------------|
| (資 産 の 部) | | | (負 債 の 部) | | |
| 流 動 資 産 | 212,257 | 229,713 | 流 動 負 債 | 89,895 | 90,698 |
| 現金及び預金 | 73,100 | 68,312 | 支払手形及び買掛金 | 25,313 | 20,068 |
| 受取手形、売掛金及び契約資産 | 48,432 | 50,634 | 電子記録債務 | 18,304 | 19,019 |
| 有 価 証 券 | 3,542 | 4,234 | 1年内返済予定の長期借入金 | 4,650 | 6,707 |
| 商品及び製品 | 22,335 | 28,276 | リ ー ス 債 務 | 591 | 932 |
| 仕 掛 品 | 20,342 | 21,140 | 未 払 法 人 税 等 | 2,544 | 2,080 |
| 原材料及び貯蔵品 | 35,831 | 45,699 | その他の流動負債 | 38,492 | 41,890 |
| その他の流動資産 | 9,999 | 12,961 | 固 定 負 債 | 56,905 | 59,975 |
| 貸倒引当金 | △ 1,326 | △ 1,544 | 社 債 | 20,000 | 20,000 |
| 固 定 資 産 | 113,322 | 118,747 | 長 期 借 入 金 | 23,800 | 26,228 |
| 有 形 固 定 資 産 | 75,315 | 79,215 | リ ー ス 債 務 | 2,510 | 3,210 |
| 建物及び構築物 | 32,697 | 37,565 | 繰 延 税 金 負 債 | 6,127 | 6,973 |
| 機械装置及び運搬具 | 8,947 | 9,570 | 役員退職慰労引当金 | 129 | 122 |
| 工具器具備品 | 4,738 | 5,034 | 退職給付に係る負債 | 2,304 | 1,357 |
| 土 地 | 18,940 | 19,080 | その他の固定負債 | 2,033 | 2,083 |
| リ ー ス 資 産 | 4,289 | 6,012 | 負 債 合 計 | 146,801 | 150,674 |
| 建設仮勘定 | 5,701 | 1,950 | (純 資 産 の 部) | | |
| 無 形 固 定 資 産 | 3,611 | 2,952 | 株 主 資 本 | 155,716 | 168,681 |
| そ の 他 | 3,611 | 2,952 | 資 本 金 | 21,142 | 21,142 |
| 投資その他の資産 | 34,395 | 36,580 | 資 本 剰 余 金 | 37,074 | 37,056 |
| 投資有価証券 | 25,827 | 27,100 | 利 益 剰 余 金 | 101,513 | 114,714 |
| 長期貸付金 | 704 | 620 | 自 己 株 式 | △ 4,014 | △ 4,233 |
| 繰延税金資産 | 3,378 | 4,867 | その他の包括利益累計額 | 22,174 | 28,606 |
| 退職給付に係る資産 | 729 | 970 | その他有価証券評価差額金 | 14,174 | 15,160 |
| その他の投資 | 3,939 | 3,163 | 為 替 換 算 調 整 勘 定 | 8,369 | 12,880 |
| 貸倒引当金 | △ 183 | △ 141 | 退職給付に係る調整累計額 | △ 369 | 565 |
| 資 産 合 計 | 325,579 | 348,461 | 非 支 配 株 主 持 分 | 886 | 499 |
| | | | 純 資 産 合 計 | 178,778 | 197,787 |
| | | | 負 債 ・ 純 資 産 合 計 | 325,579 | 348,461 |

□連結損益計算書

(単位：百万円未満切捨て)

| 科 目 | 前連結会計年度 自 2021年4月1日 至 2022年3月31日 | 当連結会計年度 自 2022年4月1日 至 2023年3月31日 |
|-----------------|----------------------------------------|----------------------------------------|
| 売上高 | 186,591 | 227,985 |
| 売上原価 | 135,973 | 161,596 |
| 売上総利益 | 50,617 | 66,388 |
| 販売費及び一般管理費 | 39,317 | 48,895 |
| 営業利益 | 11,300 | 17,492 |
| 営業外収益 | 3,247 | 3,130 |
| 受取利息 | 303 | 595 |
| 受取配当金 | 461 | 542 |
| 受取貸付金 | 234 | 216 |
| 助成金 | 605 | 661 |
| 為替差益 | 1,051 | — |
| その他の収益 | 591 | 1,114 |
| 営業外費用 | 273 | 716 |
| 支払利息 | 174 | 220 |
| 社債償還 | 96 | 96 |
| 為替差損 | — | 335 |
| その他の費用 | 2 | 63 |
| 経常利益 | 14,274 | 19,906 |
| 特別利益 | 80 | 66 |
| 固定資産売却益 | 54 | 66 |
| 投資有価証券売却益 | 20 | — |
| 雇用調整助成金 | 6 | — |
| 特別損失 | 50 | 522 |
| 固定資産除却損 | 49 | 499 |
| 投資有価証券売却損 | 1 | — |
| 関係会社株式評価損 | — | 22 |
| 税金等調整前当期純利益 | 14,304 | 19,450 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 3,408 | 4,283 |
| 法人税等調整額 | △ 1,229 | △ 922 |
| 当期純利益 | 12,124 | 16,089 |
| 非支配株主に帰属する当期純利益 | 81 | 16 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 12,042 | 16,073 |

□連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円未満切捨て)

| 科 目 | 前連結会計年度 自 2021年4月1日 至 2022年3月31日 | 当連結会計年度 自 2022年4月1日 至 2023年3月31日 |
|--------------------------|----------------------------------------|----------------------------------------|
| 営業活動による キャッシュ・フロー | 14,943 | 2,948 |
| 投資活動による キャッシュ・フロー | △ 9,517 | △ 8,793 |
| 財務活動による キャッシュ・フロー | △ 8,172 | △ 340 |
| 現金及び現金同等物に 係る換算差額 | 3,813 | △ 59 |
| 現金及び現金同等物の 増減額 (△は減少) | 1,067 | △ 6,245 |
| 現金及び現金同等物の 期首残高 | 74,644 | 75,712 |
| 現金及び現金同等物の 期末残高 | 75,712 | 69,467 |

□連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円未満切捨て)

| | 株主資本 | | | | | その他の包括利益累計額 | | | | 非支配 株主持分 | 純資産合計 |
|--------------------------|--------|--------|---------|---------|------------|------------------|--------------|------------------|-------------------|-------------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本 合計 | その他有価証券 評価差額金 | 為替換算 調整勘定 | 退職給付に 係る調整累計額 | その他の包括利益 累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 21,142 | 37,074 | 101,513 | △ 4,014 | 155,716 | 14,174 | 8,369 | △ 369 | 22,174 | 886 | 178,778 |
| 当期変動額 | | | | | | | | | | | |
| 非支配株主との取引 に係る親会社の持分変動 | | △ 18 | | | △ 18 | | | | | | △ 18 |
| 剰余金の配当 | | | △ 2,872 | | △ 2,872 | | | | | | △ 2,872 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 16,073 | | 16,073 | | | | | | 16,073 |
| 自己株式の取得 | | | | △ 265 | △ 265 | | | | | | △ 265 |
| 自己株式の処分 | | 1 | | 46 | 47 | | | | | | 47 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額) | | | | | | 985 | 4,511 | 935 | 6,432 | △ 387 | 6,044 |
| 当期変動額合計 | — | △ 17 | 13,200 | △ 219 | 12,964 | 985 | 4,511 | 935 | 6,432 | △ 387 | 19,009 |
| 当期末残高 | 21,142 | 37,056 | 114,714 | △ 4,233 | 168,681 | 15,160 | 12,880 | 565 | 28,606 | 499 | 197,787 |

会社の概要、株式の状況

会社の概要 (2023年3月31日現在)

- **社名** 株式会社 牧野フライス製作所
- **英文社名** Makino Milling Machine Co., Ltd.
- **所在地** 〒152-8578
東京都目黒区中根2丁目3番19号
電話 03(3717)1151(代表)
- **創業** 1937年5月
- **資本金** 21,142百万円
- **従業員** 4,692名(連続)
- **主要な事業内容**
工作機械(マシニングセンタ、NC放電加工機、NCフライス盤、フライス盤、FMS、CAD/CAM等)の製造・販売及び修理
- **主要な拠点**
本社(東京都目黒区)
国内生産拠点: 厚木事業所(神奈川県愛甲郡) 富士勝山事業所(山梨県南都留郡、富士吉田市) マキノジェイ(株)(神奈川県愛甲郡)
海外生産拠点: MAKINO ASIA PTE LTD(シンガポール) 牧野机床(中国)有限公司(中国) 牧野汽车装备(武汉)有限公司(中国) MAKINO INDIA PRIVATE LIMITED(インド)
国内販売拠点: 首都圏営業、大阪支店、名古屋支店、太田営業所、大宮営業所、福岡営業所 他10拠点
海外販売拠点: 米州 アメリカ(6拠点)、ブラジル、メキシコ
欧州 ドイツ、フランス、イタリア、スロバキア、スペイン、ポーランド
アジア シンガポール、中国(9拠点)、インド(5拠点)、タイ、インドネシア、韓国(2拠点)、ベトナム(2拠点)、フィリピン

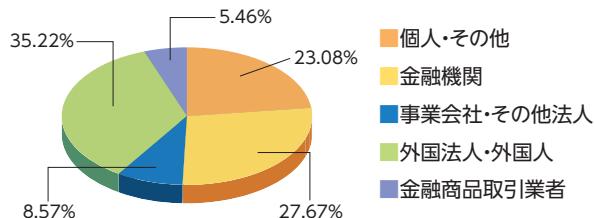
株式の状況 (2023年3月31日現在)

- **発行済株式の総数** 24,893,841株
(自己株式1,012,276株を含む)
- **株主数** 6,728名
- **大株主(上位10名)**

| 株主名 | 持株数 (千株) | 持株比率 (%) |
|---------------------------------------------------|-------------|-------------|
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) | 3,246 | 13.59 |
| 株式会社日本カストディ銀行(信託口) | 1,533 | 6.42 |
| 公益財団法人工作機械技術振興財団 | 893 | 3.74 |
| 野村證券株式会社 | 818 | 3.43 |
| OASIS JAPAN STRATEGIC FUND LTD. | 750 | 3.14 |
| GOLDMAN, SACHS & CO. REG | 741 | 3.10 |
| DEUTSCHE BANK AG FRANKFURT CC CLT OMNI 5000000 | 646 | 2.71 |
| SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT | 547 | 2.29 |
| CACEIS BANK S.A., GERMANY BRANCH-CUSTOMER ACCOUNT | 521 | 2.18 |
| 野村信託銀行株式会社(信託口2052274) | 500 | 2.09 |

(注) 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。(千株未満切捨て)

所有者別株式分布



株主メモ

| | |
|------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業年度 | 4月1日～翌年3月31日 |
| 期末配当金 受領株主確定日 | 3月31日 |
| 中間配当金 受領株主確定日 | 9月30日 |
| 定時株主総会 | 毎年6月 |
| 株主名簿管理人 | |
| 特別口座の 口座管理機関 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 |
| 連絡先 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町一丁目1番 TEL. 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 |

上場証券取引所 東京証券取引所

公告の方法 電子公告により行う

公告掲載URL <https://www.makino.co.jp/>

(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。

単元未満株式の買取請求（当社へのご売却）のご案内

当社の単元未満株式（100株未満の株式）をご所有の株主様は、この単元未満株式を当社に対し売却すること（買取請求）が可能となっております。

単元未満株式の買取りを希望される株主様は、次の口座管理機関にお申出ください。

- ・ 株主様が証券会社等に口座を開設し、株式をお預けになっている場合は、その口座開設先にお申出ください。
- ・ このほか、特別口座が開設されている株主様は、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申出ください（連絡先は株主メモの項目をご参照ください）。

配当金について

ゆうちょ銀行領収証方式の取扱期限

第84期期末配当金について、ゆうちょ銀行領収証方式にて配当金をお受取りの株主様は、2023年7月31日（月）までにゆうちょ銀行にてお受取りください。

除斥期間

配当金は、支払開始の日から満3年を経過しますと、定款の規定によりお支払いできなくなりますので、お早めにお受取りください。

未受領の配当金

支払開始の日から満3年を経過していない未受領の配当金は、三菱UFJ信託銀行よりお支払いいたしますので、三菱UFJ信託銀行にお問合せください。

口座振込でのお受取り

配当金のお受取りにあたっては、安全・確実な口座振込のご利用をお奨めいたします。

ホームページのご案内

当社ホームページでは、企業情報、製品情報、投資家情報など、さまざまな情報を掲載しております。特に株主・投資家の皆様向けましては、決算短信、有価証券報告書なども掲載しております。ぜひご覧ください。

<https://www.makino.co.jp/>

